

北信越国体長野県予選

開催日：令和3年4月30日(金) 5月1日(土)

開催コース：長野カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められる場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰(2打)」となる。

●ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(規則 16)

- ① 修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる(白線自体も修理地内となる)。
- ② 排水溝と、グリーンエッジ及びジェネラルエリアに埋め込んであるヤーデージを示すポイントは動かさない障害物として扱う。
- ③ 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- ④ プレー禁止の異常なコース状態
電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道の全幅と、上部が緑色の杭(下部は青色及び白色)で定められたコース内の芝養成地と調整池は、プレー禁止の異常なコース状態として扱う。これらのプレー禁止区域による障害がある場合、規則 16.1f に基づき、罰なしの救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰：2 罰打。

3. クラブと球

- ① プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。このローカルルールに違反したクラブでストロークを行った罰：失格。
- ② ストロークを行う時に使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていない球でストロークを行った罰：失格。

4. プレーの中断(規則 5.7)

通常のプレーの一時中止：

険悪な気象状況による即時中止： } コース内の放送・乗用カートの一斉放送及びサイレンを鳴らし
プレーの再開： } て通知する。

5. 練習(規則 5.2)

プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

このローカルルールの違反：2 罰打。

6. 移動

プレーヤーの動力付き移動機器の使用を禁止する(ローカルルールのひな型 G-6 を適用する)。

7. キャディー

規則 10.3a は次のように修正される:プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

●競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアカードの提出はスコアリングエリア方式を採用する。

2. 競技の終了

競技委員長の成績発表がなされた時点において競技終了となる。

●注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタートホールのティーイングエリア付近に掲示して告知する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人24球(200円)を限度とする。
3. 競技(18ホールストロークプレー)成立について:荒天などで競技実施が不可能な場合は、9ホールの成績によって順位を決定する。
4. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
5. コース内では携帯電話の使用を禁止する。

競技委員長 上沼 栄治

《距離表》

飯綱	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9		
PAR	5	3	4	5	4	4	4	3	4	36	
yards	559	186	392	522	393	411	439	204	414	3,520	
戸隠	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9		TOTAL
PAR	4	5	4	4	4	3	5	3	4	36	72
yards	392	546	400	379	465	221	515	186	394	3,498	7,018